横浜天声キリスト教会　週報　第16巻21号（No.589）　2021年5月23日

礼拝プログラム　※主の導きにより変わる事があります

黙祷　使徒2:17-21 ・・・・・・・・ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 177番　み霊よ、降りて
*交読文 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 63番
*使徒信条 ・・・・・・・・・・・・・・会衆一同
*頌栄 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 179番　良き知らせを
礼拝のための祈り ・・・・・・・ 成田エクレシア：河執事　天声：小林伝道師
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 173番　燃ゆるみたまよ
メッセージ ・・・・・・・・・・・・・・ 主の息（聖霊）が来る時、枯れた骨は生き返る(エゼキエル37:1-14)
御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 169番　流れる川のごと
献金感謝の祈り ・・・・・・・・ パスター
報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・
*主の祈り ・・・・・・・・・・・・・・ 会衆一同
*祝祷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ パスター

天声教会は

・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。（ヨハネ1:1、マタイ3:17、17:5）
・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。（ローマ10:10）
・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。（ローマ10:10）
・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。（第二テサロニケ3:5）

祝福の御言葉（下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい）

その後わたしはわが霊を、すべての肉なる者に注ぐ。____の息子、娘は預言をし、____の老人たちは夢を見、____の若者たちは幻を見る。 その日わたしはまた、わが霊を____のしもべ、はしためにに注ぐ。わたしはまた、天と地とにしるしを示す。すなわち血と、火と、煙の柱とがあるであろう。
主の大いなる恐るべき日が来る前に、日は暗く、月は血に変る。すべて主の名を呼ぶ者は救われる。（ヨエル2:28-32）
「これらの骨である____に預言して、言え。枯れた骨よ、主の言葉を聞け。主なる神は____にこう言われる、見よ、わたしは____のうちに息を入れて、____を生かす。わたしは____の上に筋を与え、肉を生じさせ、皮でおおい、____のうちに息を与えて生かす。そこで____はわたしが主であることを悟る」。… 時に彼は____に言われた、「____よ、息に預言せよ、息に預言して言え。主なる神はこう言われる、息よ、四方から吹いて来て、この殺された____の上に吹き、____を生かせ」。そこで____が命じられたように預言すると、息はこれにはいった。すると____は生き、その足で立ち、はなはだ大いなる者となった。（エゼキエル37:4-10）

成功のための宣言文全文は、右のQRコードもしくは以下からアクセスください。
https://qr.paps.jp/hlXOm

メッセージ概要

本日、聖霊降臨祭(ペンテコステ)は、イエス様の弟子達が聖霊を受け、大胆で力強い働き人になった事を覚える日である。それまで弱かった弟子達も、聖霊を受けて以降、力強く変わった。本日、聖霊の力はどれ程偉大で、日本の福音化のためにいかに必要であるのか、エゼキエル書37章から、その極意を得たい。

エゼキエルの時代は、バビロン捕囚下の時代で、かつてソロモン王が建てた豪華絢爛な神殿も、ダビデ王が建てた堅牢なエルサレム城壁も、バビロンによって破壊し尽くされ、荒れ果てた状態の時代である。
その破壊された理由は、神の民たる聖徒が、御言葉と礼拝をおろそかにし、世の諸々に奔走し、主がしてはならないと言われていた悪い事をし続け、警告を受け続けて来たにもかかわらず、改めなかった故だ。それで彼らは、敵にやぶれ果て、打ちのめされ尽くされた様が、この、ひどく干からびた骨々の有様である。
この有様は、今の私達にも当てはまるかもしれない。若かりし頃の夢に破れ、もはや復帰する望みが無いまま何年も経ち、ただ枯れるに任せるしかないような状態に。あるいは、神様から離れ、好き放題にした結果、身から出た錆によって徹底的に打ちのめされ、もはや復帰の望みが絶たれてしまったような。
この日本も、霊的には、エゼキエル37章のような、干からびた骨々のような状況である。かつて日本は、多くの人が福音を受け入れ、いのちにみなぎっていた。1549年、フランシスコ・ザビエルによって、初めて福音がこの地に入った時、信者の数はどんどん増えて行ったが、時の指導者達が、主にある私達の兄弟姉妹を迫害し、多くの殉教の血が流され、その人達の骨々で埋め尽くされているような状況である。
主は問われる。『*「人の子よ、これらの骨は、生き返ることができるのか」*。』(3節)
エゼキエルは答えた。**神、主よ。あなたがご存じです。**と。アーメン。枯れた骨々が生き返るかどうかは、主にかかっている！ この国で、干からびた骨となってしまった信仰が、よみがえって、主の大勇士軍団となる事も。また、干からびた骨となってしまったような人生が、生きかえって、力強い働き人となる事も。
それは、**権力によらず、能力によらず、主の霊によって！**(ゼカリヤ4:6) 聖霊によって、可能である。

主はエゼキエルに、骨に対して主の言葉を語れ、と言われた。枯れた骨よ、主の言葉を聞け、と。(4節)
彼が、主から命じられた通りに、御言葉を宣言すると、大きな音、大きなとどろきが起こり、骨と骨が互いにつながった。『*私が見ていると、その上に筋ができ、肉が生じ、皮がこれをおおったが、息はその中になかった。*』(8節) 私達も、信じた御言葉をそのまま語りだすなら、大きな変化が起きる。
たとえ、干からびた骨のような相手、状況、あるいは、干からびた骨のような、自分自身にも。
しかし、その中に「息（霊）」は無かった、と書いてある。主は確かに、干からびた骨のような人、モノ、状況を、人並みの状態へと戻して下さる事はおできになるし、そのようにされたキリスト者は、大勢いる。 しかし、神の息、すなわち、聖霊が無い状態では、マネキンのように、力の無い、死んだも同然の状態なのだ。

『*時に彼はわたしに言われた、「人の子よ、**息（ルアッハ：霊）に預言せよ**、息に預言して言え。主なる神はこう言われる、息よ、四方から吹いて来て、この殺された者たちの上に吹き、彼らを生かせ」。*』(9節)
その通りに彼が「息（霊）」に預言すると、霊が彼らの中に入り、自分の足で立ち上がった。**それは、非常に多くの「集団(ハイル：軍団、勇士、厳粛な者、富んだ者)」**となった(10節)。 このハイルは、有力者ボアズに、厳粛な女ルツに、勇士ギデオンに、ダビデに与えられた称号である。弱い、臆病な者は強くされ、貧しく何も無かった者は富んだ者とされ、異邦生まれの者が、栄光の王族の家系へと組み入れられた。
私達も、主の息、すなわち、聖霊が与えられるなら、枯れた骨のような者が生かされ、ハイルとされるのだ。
神の息、聖霊を求めるべきである。ペテロや他の弟子達は、聖霊降臨以前は、大した実を結ぶ事のできない、烏合の集団だった。しかし聖霊降臨以降、彼らは死をも恐れない、力強い神の軍団となり、全世界に出て行き、ローマ帝国を席巻し、ヨーロッパ、アジア、地の果てにまで、福音を広めて行った。
自分は干からびた骨のようだ、と思っている人は、自分自身に御言葉を宣言すべきである。生き返れ、と。そして、「息」に預言すべきである。「息よ、四方から吹いて来い、この者に吹きつけて、生き返らせよ」と。神の息吹のダイナマイトパワーに満たされて、干からびた骨から、神の軍団へと創り変えられ、大胆にキリストを証して行く皆さんでありますように！イエス様の名前によって祝福します！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝　賛美 10:30　礼拝 11:00

食事/フェローシップ　12:30～

English Service　14:00～

※月に一度、成田出張礼拝のためお休みします。
詳しくはお問い合わせ下さい。

日々の集会

月～金　早天祈祷会　5:00～

火・木・金　賛美と祈りの集会 13:00～

火～木　夜の祈祷会　19:30～

水曜礼拝

1 部　13:00～

2 部　19:30～

金曜祈祷会　19:30～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております　→　youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージをメールでお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 16 巻 21 号　　2021 年 5 月 23 日

横浜天声キリスト教会

礼拝　週報

〒231-0058　　パスター：　林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX： 045-326-6211
Homepage： http://voice.of.christ.yokohama/
email： ephes_03-tensei@yahoo.co.jp

YouTube